

主な機能

- ✓ 書誌情報のズーム機能によりファイル名と属性情報を簡単入力
- ✓ 書誌情報のズーム機能により属性情報のCSVファイル作成
- ✓ CSVファイル形式とPDFデータによる一括属性情報変換
- ✓ 属性項目から登録ファイル名自動生成（リネーム）
- ✓ 文書管理システムインポート形式の作成（PDFとCSVファイルを一括出力可能）
- ✓ PDFデータの回転機能
- ✓ リネーム後、属性入力後の目視確認一覧
- ✓ TPオーサリング無償ビュー（PDF版）（ファイル名、属性情報閲覧可）
- ✓ CSV一括出力時に登録ファイル名に拡張子を付与機能

動作環境

項目	制限事項
OS	Windows 7（32/64bit） Windows 8（32/64bit） Windows 8.1(32/64bit) Windows 10 (32/64bit) ※64bitOSは、32bitモードで動作。 ※インストールには、管理者権限が必要。 ※日本語OSのみ。
CPU	お使いのOSが推奨する環境以上、Core i5以上推奨
メモリ	2GB以上、4GB以上推奨
画像解像度	1024×768以上 1366×1024以上推奨 High Color以上を推奨
ディスク空き容量	OSで必要な空き容量＋ツールに読み込むTIFFデータ容量の2倍以上の空き容量が必要
その他	スキャナ利用は、TWAINドライバ(32bit)が必要。

対象のファイル形式

画像ファイル形式	PDF
入出力画像ファイルの圧縮形式	モノクロ：JPEG カラー：LZW
属性ファイル形式	CSV 文字コード：SHIFT-JIS, UNICODE

- Microsoft®、Windows®は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Windows® は、Microsoft® Windows® operating system日本語版の略称です。
- 記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。● 本カタログに記載された内容は、予告なく変更されることがあります。

	安全に関する ご注意	正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にかならず 「取扱説明書」をよくお読みください。	熱、湿気、ホコリ等の影響や使用都合により、部品が劣化したり、 故障した時には安全性を損なって事故につながる場合があります。
--	---------------	--	--

TPオーサリングツールのお求めは

製品に関するお問合せは

 **TPホールディングス株式会社**

〒562-0035
大阪府箕面市船場東1-2-20 ウォールマンビル6F
電話：072-729-2690 FAX：072-729-2695

機能一覧

属性項目の設定（保存、呼出可）
フォルダ、フォルダーを指定してPDFファイルを読み込み
スキャン（TWAIN）ドライバの選択
属性（CSV）と画像（PDF）のインポート／エクスポート
ファイルの一覧表示／サムネイル表示を切替え／編集（並び替え、
削除）
属性値を一括で設定
ファイルリストの削除を復元（1回のみ）
PDF画像表示（全体／幅合わせ／倍率指定）
PDF画像サムネイル表示（大／中／小）
PDFファイルの回転機能
画像表示基準の設定（左上、右上、中央、左下、右下）
PDF画像の拡大、縮小、移動
PDF画像の画面表示保持
高速画像めくり（ファイル自動送り、ページ送り）
一括リネーム（属性個別読み込み）
属性のリスト表示（目検モード）
ファイルに対する属性紐付け変更（スワップ、ローテーション）
ファイルの挿入機能
CSV一括出力時に登録ファイル名に拡張子を付与機能

販売価格

アクティベーションタイプ（定価）	¥ 100,000
ハードウェア dongle タイプ（定価）	¥ 120,000
サポートバック（単年）	¥ 10,000
サポートバック（3年）	¥ 29,000
サポートバック（5年）	¥ 45,000

※サポートバックは必須。販売時点で上記3タイプでご発注ください。
※サポートバック内容（OSバージョンアップ、ソフトウェアバージョン
アップ、お問合せ対応）
※サポートバックの途中解約はお受けできません。

TPオーサリング For Scan

国税関係書類スキャン保存支援ツール



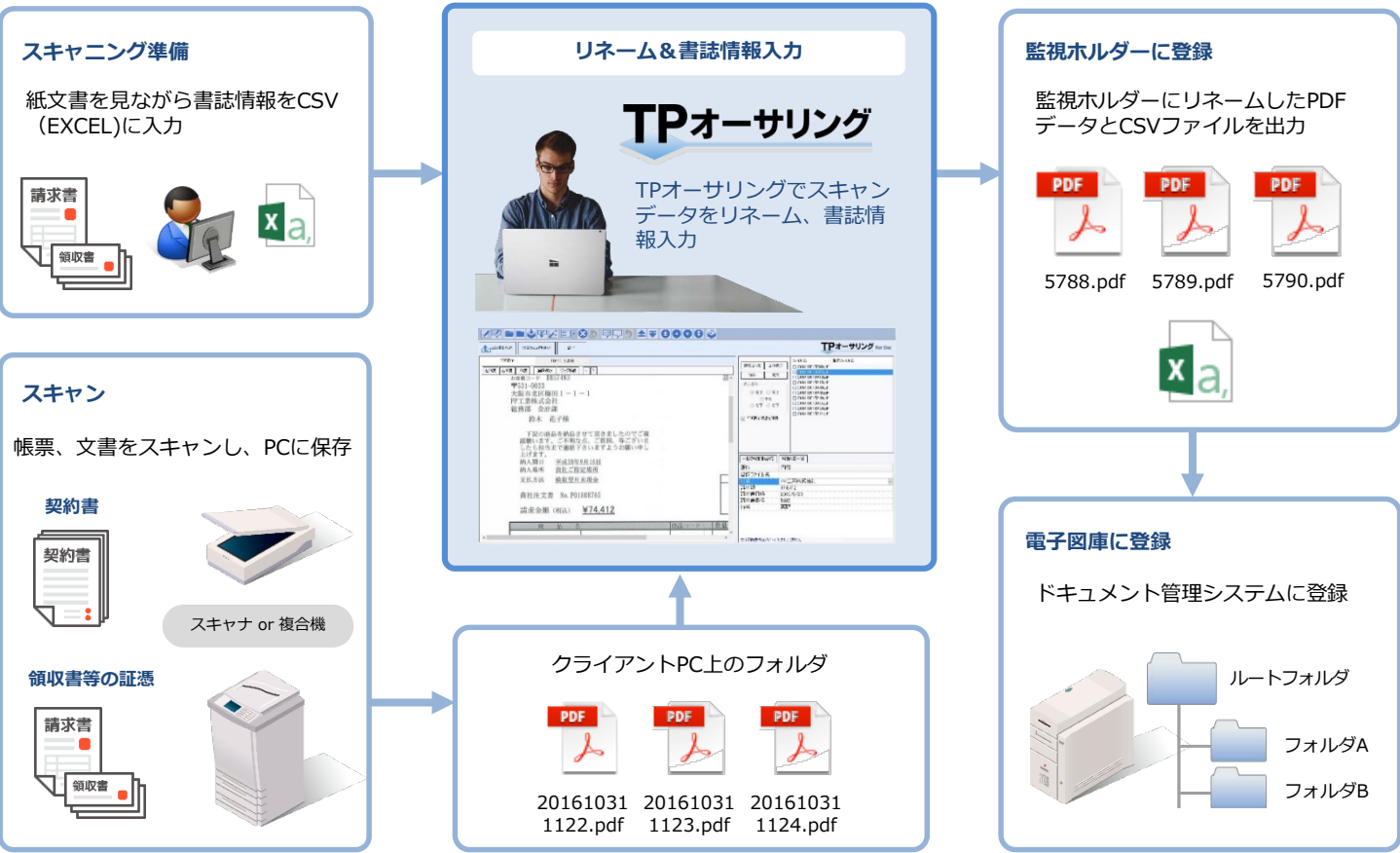
こんなことでお困りではありませんか？

『国税関係書類を電子化する際 登録ファイル名と書誌データ入力に膨大な時間が掛る。』

- 1枚ごとに紙ドキュメントの書誌情報を見ながら、スキャンした図面のファイル名を手入力でリネーム作業するのは大変。
- スキャンデータをそのまま取り込むと、複合機やスキャナーが自動セットしたファイル名が文書タイトルになってしまって、後から探しにくい・・・
- スキャンしたファイル名が西暦年月日時分秒になっており 名前変更が大変。
- CSV（EXCEL）の属性ファイルがあるが、（イメージファイルと突き合わせて）一括登録できない。
- 電子図庫に登録する際、検索性向上にため書誌情報を付与したいが実業務で使えるツールがない。

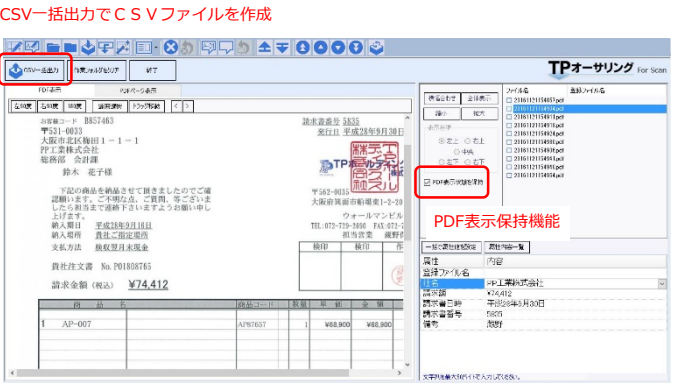
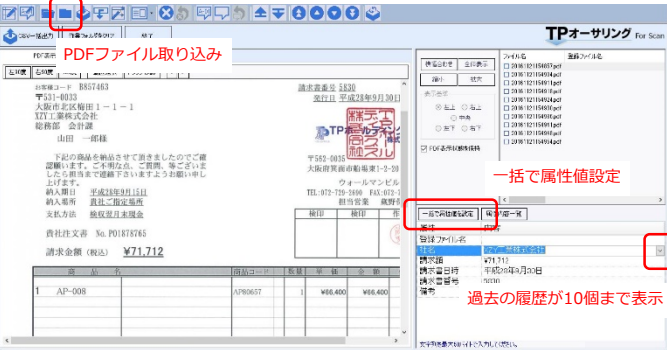
電子帳簿保存法の緩和で国税関連書類のスキャン保存要件で対象となる書類を電子化する場合、領収書、契約書は1週間以内、請求書、納品書等は1ヶ月プラス1週間以内の限られた短い期間、電子化する必要があります。コピー機等でスキャンして電子化すると、ユニークなファイル名でPDFデータが生成されます。電子図庫（文書管理システム）で管理するためには、検索ができるようにファイル名をリネームをしなければなりません。また検索効率をアップさせる為に、書誌情報（属性情報）を付与させる必要があります。「TPオーサリングfor scan」は、これらの課題を解決する国税関連書類の電子化を支援するソフトウェアです。

TPオーサリング連携による紙文書の電子化作業



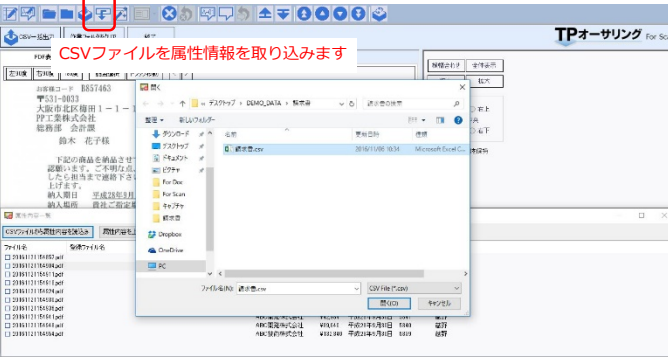
書誌情報のズーム機能によりファイル名と属性情報を簡単入力

書誌情報のズーム機能により、ファイル名と属性情報入力を簡単に入力できます。また 属性入力欄右端の矢印キーをクリックすると過去の履歴が10個まで表示されます。同一グループファイルの場合、ファイルごとに属性情報が類似しているケースが想定されます。その場合は【一括で属性値を設定】タブをクリックし、はいを選択するとすべてのファイルに同一の属性情報が反映されます。後で変更箇所だけを変更すれば更に電子化工数が削減されます。



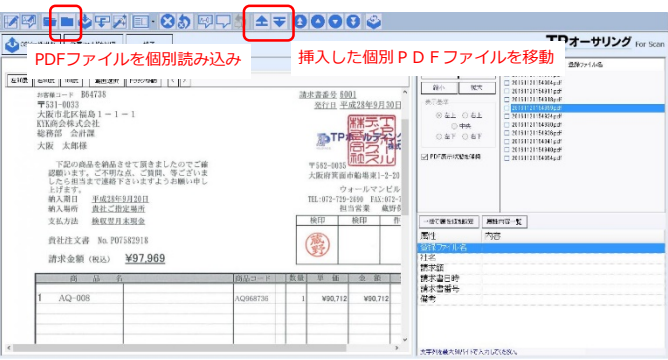
CSVファイル形式とPDFデータによる一括属性情報変換

予めPDFデータと順番通りになったCSVファイルで一括で属性情報登録が可能です。



個別PDFファイルが挿入可能

スキャン時にPDFデータが足りない場合に 不足したスキャンデータを個別で挿入できます。



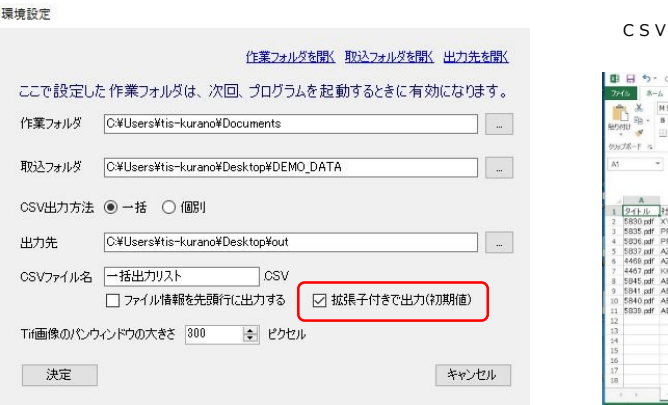
無償ビュー (PDF版)

ファイル名画面とビュー画面、属性内容画面が一覧で確認が可能です。



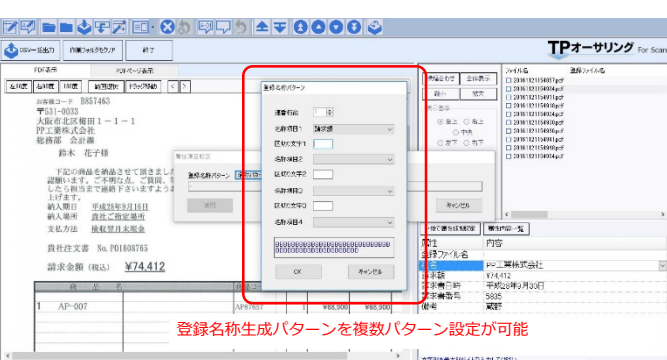
CSV一括出力時に登録ファイル名に拡張子を付与

CSV一括出力時にリネーム登録ファイル名とCSV登録ファイル名に拡張子 (PDF) をつけることが可能となりました。以下の赤枠ダイアログにチェックを入れ、決定すると本設定がデフォルトとなります。

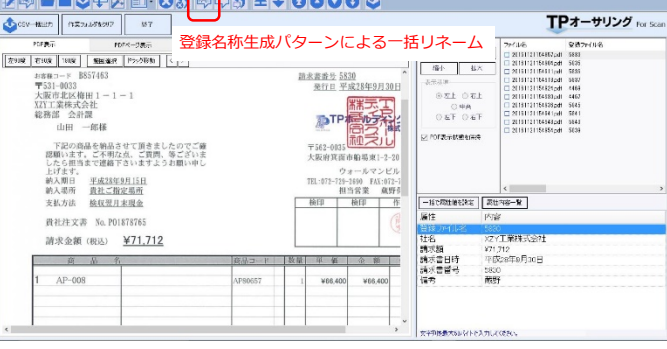


属性項目から登録ファイル名自動生成

属性項目の登録名称生成パターンを設定することにより、登録ファイル名を一括でリネームが可能です。

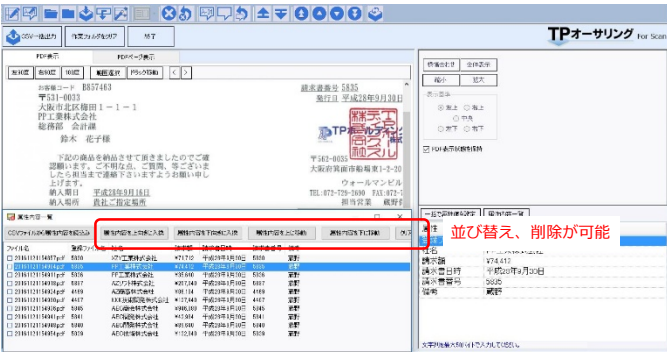


（登録名称パターン機能）



リネーム後、属性入力後の目視確認一覧

リネーム、属性情報入力後、間違いがないかのチェック作業が、表題欄のズーム画面を見ながら属性内容一覧画面で目視確認一覧で簡単チェックが可能になります。属性内容一覧画面で属性情報の並び替え、削除、加筆修正が可能になります。



CSV一括出力時に登録ファイル名に拡張子を付与

CSV一括出力時にリネーム登録ファイル名とCSV登録ファイル名に拡張子 (PDF) をつけることが可能となりました。以下の赤枠ダイアログにチェックを入れ、決定すると本設定がデフォルトとなります。

